

柳井支部事業報告

支部長 田山千里

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2) 支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする。 3) 「まちの保健室」の活動を通して地域住民の健康福祉に寄与する。
評価と今後の課題	まちの保健室は今年度後半より行政機関と連携して地域の行事に参加し地域住民に健康への啓発を行っていく予定である。支部集会及び支部集会前の特別講演は、人数制限しつつも会員現地参集で開催できた。3支部合同看護マネジメント研究会は、12演題発表にて参加人数101人であった。在宅療養支援のための看護職の連携推進研修における柳井支部訪問看護ステーション等見学実習は、計7人の実習生が6施設で実施できた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 R6.2.3(土)13:00~17:00 101人参加(柳井支部26人参加)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけやコロナ禍の看護職支援のメンタルヘルス相談の活用の働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ①各施設で状況に応じて実施 2) 健康相談・啓蒙等の事業 (1) 国際助産師の日事業 ①各施設で状況に応じて実施 (2) 進路相談 ①各施設で実施 3) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1) 検討会1回目R5.10.4(水)、2回目R6.2.1(木)実施 (2) 研修会は訪問看護ステーション等見学実習とし、計7人の看護師が6施設で実習した
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 ①県協会への協力 2) その他の事業 ①支部集会前研修→7/8(土)講演会「ACPを行ううえでの看護師の関わり」 出席者52人 講師：周東総合病院緩和ケア認定看護師 用傳恵美氏
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席 令和5年度柳井医療圏地域医療構想調整会議会及び地域密着型サービス運営委員会参加 (2) 看護学校3校 入学式・卒業式祝電 2) 支部集会 R5.7.8(土) 出席者52人 委任状388人 3) 支部役員会 予定通り5・6・9・12・3月の計5回開催 4) 支部委員会①職能委員会②教育委員会③推薦委員会④選挙管理委員会 5) 広報活動 ①県協会広報「きらめき」への投稿 ②県協会ホームページへの投稿